

## 平成 31 年度 第 2 回 運営推進会議録

\*新型コロナウイルスの影響で参加者招集できず、書面にて会議内容提示、その後各参加者より回答頂きました。

事業所名	デイサービスゆかり（地域密着型通所介護）
書類配布日	令和 2 年 3 月 12 日～17 日
回答回収終了日	令和 2 年 3 月 31 日

参加者（資料受取・回答者）		
家族		藤田 政子 様
		穂積 あさこ 様
知見者	東林第二包括支援センター	市川 和弘 様
地域	民生委員	古川 きみ子様

### 1. 参加者招集できなかった（参加しない）理由は下記の通りです。

- ・家族が就業しており、公共交通機関も使うことから感染拡大させてしまう心配がある。
- ・コロナ禍であり、包括の相談員さん等はたくさんの方と接触があり、感染の不安がある。
- ・利用している家族に感染を持ち帰ることが怖いから。

多くの方のご参加を求め、新たに 6 名のご家族様、地域の方へお声掛けしましたが、下記理由からご辞退されました。

- ・コロナ禍で、自分自身の通勤や就業に関することで忙しく、色々と不安も増していて、余裕がありません。
- ・高齢の家族と同居しており、自宅での消毒や、家族の健康管理などに追われ、他のことはできません。
- ・小さい子供がいるので、なるべく家族以外の方との接触を避けています。買い物も制限している状況なので、書類のやり取りもしたくありません。
- ・デイサービスの職員さんの方が大変なこともわかっており、協力しないことにとても罪悪感がありますが、やはり感染が心配です。コロナが落ち着いたら協力させてください。

### 2. 回答回収後スタッフミーティングにて（ 4/6 看護師、介護職員、相談員、管理者 ）

- ・行事やスタッフ研修の運営、書類整備などは山盛りにあります。そんな中で工夫しながら対応していることを理解されていると思うとやる気に繋がります。
- ・コロナ禍、送迎も乗車人数を減らし時間と人手をかけ、消毒やソーシャルディスタンスを保ちサービス提供。自分達も外出を控える等、とても大変ですが気持ちで頑張っています。
- ・日々の業務（記録を含む）に加えてのコロナ対応はとても大変。お客様の命と笑顔の為、大好きな職場の為に頑張っているが、世の中の人に介護現場のリスクや大変さは伝わっているのだろうか。仕事量も購入品も膨大に増えたのに、報酬が変わらないままでサービス提供が続けられるのか心配でたまらない。
- ・ボランティア団体も休止されているので、サークル活動見直しも今後検討する必要がある。